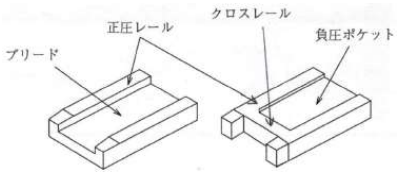
『メカトロニクスのためのトライボロジー入門』(メカトロニクス教科書シリーズ15)　正誤表

頁	箇所	誤	正
32	下7行目	そのほかに従来の研究されてきた…	そのほかに従来から研究されてきた…
37	下3行目	…図5.4および9.2.2項で・・・	…図5.4および9.3.3項で・・・
41	図2.13	略	「①ニュートン流体」と「②非ニュートン流体」の始点を原点にする
75	下3行目	・・・圧力の非対象性の・・・	・・・圧力の非対称性の・・・
76	上11行目	$p=\frac{6\eta UR}{c^2}\left[\int\frac{d\theta}{1+\cos\theta}-\cdots\right]+C_1$	$p=\frac{6\eta UR}{c^2}\left[\int\frac{d\theta}{(1+\varepsilon\cos\theta)^2}-\cdots\right]+C_1$
76	式(3.27)	$p=\frac{6\eta UR}{c^2}\left\{\cdots\left(\gamma-2\varepsilon\sin\gamma\theta+\frac{\varepsilon^2}{2}\gamma+\frac{\varepsilon^2}{4}\sin^2\theta\right)\right\}+C_1$	$p=\frac{6\eta UR}{c^2}\left\{\cdots\left(\gamma-2\varepsilon\sin\gamma+\frac{\varepsilon^2}{2}\gamma+\frac{\varepsilon^2}{4}\sin 2\theta\right)\right\}+C_1$
77	式(3.28)	$\cdots=\frac{6\eta UR}{c^2}\frac{\sin\theta(2+\varepsilon\cos\theta)}{(2+\varepsilon^2)(1+\varepsilon\cos\theta)^2}$	$\cdots=\frac{6\eta UR}{c^2}\frac{\varepsilon\sin\theta(2+\varepsilon\cos\theta)}{(2+\varepsilon^2)(1+\varepsilon\cos\theta)^2}$
116	図4.16(b)	スライドステップ深	サイドステップ深
118	図4.19	略	X_Gの長さを示す矢印の左先端を，スライダの左端とそろえる。(Zの矢印と接さない)
119	図4.22	略	「クロスレール」を示す矢印位置を下図のように変更する。
134	図4.39 (a),(b)	回転数×10^5 rps　(図(a),(b)両方の横軸のラベル)	回転数×10^3 rps
134	上2行目	・・・の非定常潤滑方程式(3.44)を・・・	・・・の非定常潤滑方程式(3.42)を・・・
159	式(6.8)	$s_j=\frac{w_j}{H}$	$s_i=\frac{w_i}{H}$
207	図9.2		「樹脂」の矢印先端が，「針状磁性粒子」(図中で黒く小さい棒状の物体)の間隙の白い部分を指すようにする

①



(a) 正圧スライダ　　(b) 負圧スライダ

図4.22　スライダ形状